

斗賀野支所管内より



### ただいま修行中!

田村 志浩さん(33歳)

「ニラの病気や虫の症状を勉強している最中です」と話す志浩さん。結婚を機に2015年から農業に携わるようになりました。

そぐり\*作業をしながら「葉焼けしたのはいつか? 天候はどうだったか? 原因は何か?」と、夫の俊平さんから学びます。

「農家の管理の仕方と天候との兼ね合いで、作物の出来具合が変わってくるところが興味深いです」と笑顔を見せてくれました。

注釈

\*そぐりとは…枯れかかったり、古くなったりした、商品価値のない葉を取り除き、規格に合わせて調整すること。

### めちゃめちゃかわいい♡♡♡

チップくん(オス)

飼い主: 森田 乙葉さん

「めちゃめちゃかわいい♡」と中学2年生の乙葉ちゃんがベタ惚れなのは、シマリスのチップくん♪ 今年の6月にやってきました。

子どもの時、海外のお土産でもらったアカリスの人形が大好きだった乙葉ちゃん。その思いがチップくんとの出会いにつながりました。

チップくんは人懐っこくて、肩に乗ってくれるそう! 「もっと仲良くなって、呼んだら来てくれるようになってほしい」と、話してくれました。

仁淀支所管内より



仁淀川  
地区

## から こんには 今月の○○ 気になる人

土佐市支所管内より



### キュウリ栽培に夢中!

谷 勇大さん(25歳)

「キュウリは成長が早く、結果が見えやすいのでやりがいがあります」と笑顔で話してくれた勇大さん。就農して5年、父親と作業員の3人で20アールのハウスで栽培しています。

オランダに農業視察に行ったことがある勇大さん。「オランダとは環境も、作っている品種も違うので、そのままのやり方では通用しない。今まで父が積み重ねてきたことを踏まえて、自分の考えをまとめ実践してみたい」と話す勇大さんは、とっても生き生きしていました!

### 試行錯誤して、前進!

秋山 遼之助さん(26歳)

20アールのハウスでニラを栽培する遼之助さん。地元で働きたいという思いと、トマト栽培をしている父親の存在から、2019年に就農。2年間の研修期間を経て、今年4月に独立しました。

独立から半年が過ぎて「課題が目に見えて出てきて、来年の目標も見えてきました」と話す遼之助さん。土づくりや排水の取り方を工夫したいと、次作を見すえています。

佐川支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

## 5 組織活動

### 手作りみそ好評 作り方を伝授



蒸しあがった米に麴を付ける参加者ら

女性部土佐市地区は10月28日〜30日に、カルチャースクール「味噌作り体験」を開き、女性部員や管内外の地域住民ら12人が参加しました。女性部北原地区の部員らが米の蒸し方や麴菌のつけ方を学び、3日間かけて麴を作りました。3日目には茹でた大豆と麴をミキサーにかけて仕上げました。参加者は「念願のみそ作り体験に初参加できうれしい」「初めて知ることばかりで楽しかった」と喜びました。

## 3 組織活動

### 三密回避でリフレッシュ！ 女性部土佐市地区



上手に乗れるようになりました

女性部土佐市地区は10月19日、れいほく地区で研修旅行を実施、19人が参加しました。研修では苔盆栽を学ぶチームと早明浦ダムでカナディアンカヌーを体験するチームに分かれ、それぞれ研修しました。「初めは乗れるか不安だったが、とても楽しめた」「2人1組息を合わせて乗ることができた。交流が深まった」など話しました。体験学習の他、直販所の視察などをしました。

## 6 スクール

### 季節のかぼちゃで 手作りコロッケ



かぼちゃのコロッケを丸める受講生

「あぐりメンズくつきんぐスクール」は10月26日に佐川町で、5回目のスクールを行い受講生ら4人が参加しました。メニューはかぼちゃのコロッケ、茶わん蒸し、鶏とゴボウの炊き込みご飯でした。高知市で料理教室を開く川添愛実先生は、コロッケは中身が冷えてから丸めること、小麦粉はつけすぎないことなどコツを伝えました。試食した受講生らは「苦勞したけどおいしく出来た」と喜びました。

## 4 地域

### 地域交流にかかし作り ほっこり所谷



地域住民から提供された着物などを身にまとった10体のかかし

土佐市北原地区の女性部員や地域住民で活動する「ほっこり所谷」は、かかし作りで地域の絆を深めています。10月8日には半年かけて制作したかかしを地域の展示会で発表。花嫁衣装などを身にまとい、結婚式の様子を表現しました。かかし作りは徳島県の「奥祖谷案山子の里」で学び、衣装は地域の方々に提供してもらいました。世話人の一人、渡辺由香里さんは「無理なく、楽しく、長く続けたい」と話しました。



「水晶文旦」の試食を勧める生産者

## 1 販売

### とさのさとで宣伝！ 「水晶文旦」好評

土佐市施設果樹部会に所属する「水晶文旦」の生産者やJA職員は10月16、17日の両日、高知市のJAファーマーズマーケットとさのさとで「水晶文旦」の消費宣伝を行いました。16日には、生産者が店頭でおいしさをPRし、知名度と消費の拡大に励みました。同部会は「水晶文旦」を100箱準備。贈答用としての箱売りを中心に、少量パックも用意しました。試食した来店者は生産者から特徴などを熱心に聞き、箱売りを県外の家族や知人に発送したり、家庭用に少量パックを購入したりと賑わいました。消費宣伝に参加した生産者は「土佐文旦」と「水晶文旦」の違いを知らない人がまだまだ多い。水晶文旦を食べてもらいたい知ってほしい」と話しました。「水晶文旦」は果汁が多く、上品な味わいが特徴。樹上で完熟させたものを収穫し、9月ごろは緑色の果皮が多く、11月ごろにかけて徐々に黄色へと変化します。部会では13人が約22畝のハウスで栽培し、9〜11月に出荷されます。



新設の予冷庫の様子を見る部会員やJA職員

## 2 営農

### 新設ショウガ予冷庫完成！ 白枠で空間を有効利用

土佐市生姜部会しょうがぶかいは、優良な種ショウガを専用に保管する予冷庫を谷地地区に新設し、10月27日に完成しました。今まで使用していた予冷庫は、コンテナの積み上げを人力で行う必要があり、冷蔵機能も老朽化が進んでいました。新設された予冷庫は、床面積140平方メートルで、約80トンの種ショウガを貯蔵でき、フォークリフトで入出庫できる、平坦な広い空間になりました。同予冷庫にはパレットを効率よく置くよう、床に一辺130センチの白枠を描く新たな工夫を試みています。戸波支所経済課でショウガを担当する筒井真澄さんは「限られた空間を最大限活用できるよう工夫した。誰でも置き場がわかるようにできたと思う」と話しました。同部会には部会員88人が所属し、露地ショウガを年間通して約1000トンを出荷しています。

# えいのう



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

## 畑仕事に便利な農具 快適で楽しい作業にするために

園芸研究者●成松次郎

農具はかつての「村の鍛冶屋さん」が、農作業の用途や土質に適した形に作り上げた道具です。そのため地域によって形状がさまざま。そろえておきたい代表的な農具を紹介します。

### 「土起し作業」(図1)

荒れた畑は土が固く締まり、草の根がびっこっています。このような畑を起すには、備中鍬(ぐわ)か唐鍬(ぐわ)を使います。備中鍬は3、4本の爪に分かれ、粘土質の畑でも土離れの良い刃型で、芋の掘り起こしにも重宝します。唐鍬は1枚の細身で肉厚の刃で、頑丈なので荒起こしに向きます。

スコップは土を運ぶ、穴を掘る、堆肥・肥料を土と混ぜるなどに使い、先のとがった剣先スコップは穴掘り作業に、先が平らな角スコップは運ぶ、混ぜる作業に適しています。



図1 土起し作業

農具をつ選ぶとすれば、万能の平鍬です。また、効率良く整地作業をするには、熊手のようなレーキを使います。土中の雑草の根なども除去できます。最後に、畝をきれいに仕上げるには、板切れ(端材)を使い、表面をならします。

### 「畝立て作業」(図2)

平鍬(ぐわ)は1枚の刃が付く、耕す、整地をする、溝を掘る、畝を立てる、土寄せするなどほとんどの作業がこれ1本でできます。平鍬の背側や側面を使って、整地作業もできます。長さや重さが体や体力などに合った物を選びましょう。



図2 畝立て作業

草刈りには、片手鍬(ぐわ)、ホーと呼ばれる半月形や三角形の軽量な鍬があります。柄が長く立ち姿勢で作業ができる三角鍬(ぐわ)は、土寄せ、溝切りにも使えます。草刈りには平鍬を使います。伸びてきた草を片手でつかみ、鎌先を地際から手前に引いて切断します。のこぎり鎌は、堅い草を刈るのに向いています。

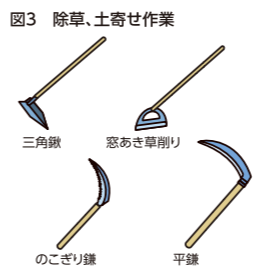


図3 除草、土寄せ作業

### 鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

## サル被害から地域を守れ

昨今の被害状況はインシシによるものが多くを占めています。中山間地域における県のサル対策モデル事業が行われているように、サル被害が深刻な問題になっています。手塩にかけて育てた農作物や果樹を、群れを成して食い荒らすサルの習性についてお話をさせていただきます。

今回は最近のニュースを賑わせている、市中に現れる「ハナレザル」についてです。読んで字のごとく、群れから離れ単独行動をするサルを指します。近親交配を避ける等の理由でオスは4〜5年ほどで生まれた群れを離れ、単独行動や数頭のグループで行動し、秋から冬の繁殖期には別の群れに近づき行動します。ハナレザルのほとんどはオスですが、ごくまれにメスのハナレザルも確認されています。

そこでハナレザルを見かけたときの対策として、その場に居合わせた全員で、**老若男女を問わず、モノを打ち鳴らす、大声を出**



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

すなどして追い払うことが有効です。

人まかせにしてサボッている人がいれば、サルはその人物は自分に危害を加えないと認識してしまうようです。また、**餌を与えないことが重要**です。サルは人が餌をくれる存在と学習し、餌を取り出したポケットやカバンを目掛けて人を襲います。また、**餌となる放任果樹野菜は片づけることも肝要**です。管内でサルを目撃された方は場所と日時を正確に記録していただき、情報をお寄せいただきたいと思えます。

近年、鳥獣被害対策に興味を持っていただいている高校生や若い女性ハンターも現れています。サルのみならず鳥獣の被害はとどまることはないと考えられますが、地域の合意形成のもと若いリーダーを育成し、「鳥獣被害に強い地域づくり」が実行できることを願っています。

### 鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区  
鳥獣被害対策専門員  
上地 和久  
携帯電話：0903-1890673

ノブメス地区  
鳥獣被害対策専門員  
真辺 忠志  
電話：0889-217823  
(ノブメス宮農経済センター)



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志

## 冬期の青ねぎ栽培について



宮農指導員 松本 哲也

### ①病害虫の防除について

近年、冬期の青ねぎ栽培において暖冬傾向からの急激な温度変化により成長が滞ったり、冬期でも温度が高い日が続けば病害虫の発生が見られます。ここではその対策を紹介しますが、天候、特に気温に応じた栽培管理をお願いします。

暖冬化により、冬期でも病害虫の発生が見られます。アザミウマ類、ヨトウ虫類は発生が12月まで見られます。ポトリチス属菌による**白斑葉枯れ**は、特にトンネル被覆期間に、**べと病**は発生時期が早まっており2月中旬から発生が見られます。発生初期よりの防除をお願いします。また抵抗性を発達させないため同じ薬剤、同じ系統の薬剤の連用を避け、違う系統の薬剤での**ローテーション防除**をしてください。

トンネル被覆後は病害虫の発生を定期的に確認し、発生していれば早期に防除をしてください。農薬の使用に当たっては使用基準を順守し適正かつ安全な使用をおねがいします。

### ②トンネル被覆について

12月から3月の厳寒期に収穫する作型では、収穫の2〜4週間前を目安に、ポリフィルム(0.05mm厚)でトンネル被覆をします。トンネルのアーチは1.2〜1.5m間隔で設置して下さい。被覆後はポリフィルムが飛ばされないよう、アーチ毎に杭を打ち、マイカ線を干鳥に掛けて押さえて下さい。トンネル被覆後は**厳寒期の夜間は閉め切り**、昼間温度の上昇する時間帯は北西の風の風下になる側をめぐるなど天候、気温に応じた換気をして下さい。



クリスマスデザートにいかが？  
手軽でおいしい♪  
ティラミス風プリン

＜作り方＞  
①お好みの容器にクッキーを砕いて入れ、ホットコーヒーを入れて湿らせる。  
②耐熱容器に牛乳を入れ電子レンジ(500W)で約3分間加熱する。ミルクプリンの素を加え、泡だて器で1分かき混ぜる。  
③②にマスカルポーネを加え、よく混ぜ合わせ、①で用意した容器に入れて冷やし固める。  
④食べる直前にココアパウダーをかける。

＜材料＞  
・エコープミルクプリンの素…1袋 (32g)  
・牛乳…200ml ・クッキー(市販品)…適量  
・ホットコーヒー…適量 ・マスカルポーネ…100g  
・ココアパウダー…適量 ・ミントの葉…適量

＜準備＞  
マスカルポーネは常温におき、柔らかくしておく。

エコープ  
ミルクプリンの素

Aコープ・直販店で取扱中!  
(店舗によっては取り扱っていない場合も  
ございます。ご了承ください)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています!

## みんなのひろば

「土佐甘とう」をこの夏購入して、親鶏のこま切れと一緒にフライパンで炒めて塩コショウで味付けをして食べました。甘みがあり、苦みも辛みもなくおいしかったです。缶ビールがすすみました。

(伊野支所管内・Kさん61歳)

中東さんのように新しく農業を始める方にとっても営農アドバイザー制度があり、指導してもらえるのは心強いですね。アドバイザーの皆さんが切磋琢磨して高知の農業を盛り上げてほしいですね。最後になりましたが、井上さん優秀賞受賞おめでとうございます。

(佐川支所管内・Hさん71歳)

▼高知県は84%が山と言われています。高知の農業はハウスを連想しがちですが、険しい山間地で農業を営む方もたくさんいらっしゃいます。「土佐甘とう」はそんな山間地に明るい希望を見出してくれています。私は魚焼きグリルで丸ごと炙って、おかししょう油(ナマヨネーズ)で食べるのが、簡単で好きです。

りゅうきゅうにウルメを入れるのはびっくりです。幡多の方ではそうなんですね。色白のショウガたっぷりで作って食べてみたいです。

(吾北支所管内・Sさん68歳)

▼私の母も、りゅうきゅうの酢の物にキハダやビンナガなどを良く入れます!地域差でしょうか? なまり節(生節)やシーチキンを入れてもおいしいですよ。

お茶品評会のレポート!!ものすごい量のお茶をチェックして、優れたお茶を選出しているんだと思いました。大好き土佐茶。絶やさずに残していきたいですね!!

(仁淀支所管内・Kさん31歳)

仁淀川町がお茶の産地であることは知っていました。近年はお茶を加工したスイーツ(プリンやアイス、かき氷など)を食べる機会が増え、何度となくおいしい思いをしたことか。しかしこちらの記事を拝見すると、写真をみただけでも日本茶の香りが感じられ、じっくり抽出した温かいお茶が飲みたくなります。急に寒さを感じる季節となり、これから温かいお茶を飲む日が続きそうです。

(日高支所管内・Iさん39歳)

品評会で優秀賞を主人がいただき!山中忠一、幸せです。仁淀川地区、美味しなお茶が出来ております。

(池川支所管内・Yさん72歳)

▼山中さん、改めて受賞おめでとうございます! ペットボトルのお茶が日常になって久しいですが、ぜひ急須でお茶を入れてみてください。疲れがたまっている現代人にこそ、急須のお茶です。

「訂正とお詫び」

こうぐり10月号「みんなのひろば」の2段目18行目「脱水からの仮眠だったり」の「仮眠」は誤りで、正しくは「傾眠」でした。ここに訂正とお詫びを申し上げます。

## 年末年始のイベントについて

詳細については、各店舗へお問い合わせください。

- 長者事業所 (仁淀支所)
  - 12月14日 10時～ まぐろの解体
  - 12月30日 9時～15時 年末店頭販売 (鮮魚など)
- サングリーンコスモスふれあい市 (日高支所)
  - 12月30日 6時～18時
  - 12月31日 6時～13時
  - 年末大売り出し (鮮魚を中心にお正月商品を販売)
- 北原ふるさと市 (土佐市支所)
  - 12月28日 7時～15時
  - 年末大売り出し (お正月用品、しめ縄、北海道の幸など販売、お土産あり)
- 高石直販所 (土佐市支所)
  - 12月28・29・30日 7時～12時
  - 歳の市 (鮮魚を中心にお正月商品を販売)

## JA高知県 第17期 あぐりミドルスクール 受講生募集

《いつまでも現役》～楽しく学んで、生き活きたした生活のために～農業の基礎を学び、季節の野菜を収穫します。

- 開校日** 令和4年1月20日(木) 13:00～
- 実施期間** 令和4年1月～12月13回シリーズ (初心者、経験者別にクラス別けをします)
- 実施場所** JA高知県 佐川支所及び佐川町内のほ場
- 入校料** 10,000円※別途テキスト代1,980円 (テキストをお持ちの方は不要)
- 対象者** 県内の農業に関心があり、授業に参加できる方
- 募集人数** 40人程度 ※定員を超えた場合は、初回の方を優先
- 募集締切** 令和3年12月24日(金)
- 申し込み** 仁淀川地区内のJA窓口まで
- 問合せ先** JA高知県仁淀川地区組員課 (佐川町甲1751-1) TEL 0889-22-7809 担当 徳弘、平松